建設技 第　12029　　号
2025　年10　月21　日

株式会社　中野建設　様

佐賀県知事　山 口　祥 義

建設材料試験成績書について（通知）

2025　年　9　月　5　日付けで依頼された

佐賀県アスファルト混合物事前審査制度試験　試験の結果は、別紙のとおりです。

アスファルト混合物の事前審査成績書

建設技第　12029　号
２０２５年１０月２１日

佐賀県佐賀市水ヶ江２－１１－２３

株式会社　中野建設　様

公益財団法人　佐賀県建設技術支援機構
材料試験センター
所長　大宅　浩
〒849-0925　佐賀県佐賀市八丁畷町8-1
TEL (0952)30-6865　FAX (0952)31-3959

2025年 9月 5日付けで依頼されたアスファルト混合物の事前審査の結果は、アスファルト混合物事前審査成績書のとおりです。

認定混合物名称　密粒度ギャップAs混合物 MG-13(75)改質Ⅰ型

摘　要

注意　当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部分だけを複製してはいけません。

事前審査認定アスファルト混合物（一般・耐流動混合物［バッチ式］）用 総括表

建設技第	12029 号	有効期間	2025年 10月 21日 ～ 2026年 10月 20日
依頼者名	株式会社　中野建設	工場名またはプラント名	株式会社　中野建設　鹿島合材工場
混合物の名称	密粒度ギャップアスファルト混合物（最大粒径13mm）ＭＧ－１３（７５）改質Ｉ型		
使用Ａｓの名称	改質アスファルトＩ型	Asメーカー	ニチレキ㈱

使用骨材の室内配合・産地			現場配合		
骨材名	配合比(%)	成績書番号又は会社名	種別	配合比(%)	計量値(kg)
６号砕石	62.0	2025年 4月15日　建設技第14706号	3BIN	59.2	592
粗砂　(海砂)	24.4	2025年 5月13日　建設技第10004号	1BIN	29.1	291
細砂　(海砂)	6.1	2025年 2月12日　建設技第13808号			
石　粉	7.5	福岡県田川市大字弓削田2803番地の1　船尾鉱山㈱	石粉	6.9	69
			アスファルト	4.8	48
計	100.0		計	100.0	1000

	ふるい目	室内配合	現場配合	確認抽出試験	粒度範囲
通過質量百分率(%)	53 mm				－
	37.5 mm				－
	31.5 mm				－
	26.5 mm				－
	19 mm	100.0	100.0	100.0	１００
	13.2 mm	95.8	98.0	99.6	９５～１００
	4.75 mm	38.1	39.5	39.4	３５～５５
	2.36 mm	36.8	37.5	36.6	３０～４５
	600 μm	27.6	21.5	28.0	２０～４０
	300 μm	18.5	15.6	19.4	１５～３０
	150 μm	10.5	9.9	10.2	５～１５
	75 μm	7.3	7.0	6.2	４～１０

			室内配合	現場配合	確認試験	基準値
アスファルト量		(%)	4.8	4.8	4.79	４．５～６．５
マーシャル試験	密度	(g/cm³)	2.378	2.345	2.393	－
	理論密度	(g/cm³)	2.485	2.485	2.485	－
	空隙率	(%)	4.3	5.6	3.7	３～７
	飽和度	(%)	72.1	66.1	75.0	６５～８５
	安定度	(KN)	10.68	12.96	14.83	４．９０以上
	フロー値	(1/100cm)	26	24	24	２０～４０
動的安定度		(回/mm)	－	－	6000以上	３０００以上
基準密度		(g/cm³)	－	2.345	－	－
混合物出荷目標温度			165±20℃			

摘　要　動的安定度が6000回/mmを超える場合は、6000回/mm以上と報告をしています。（「舗装調査・試験法便覧[第3分冊][3]-52ページ」による）

建設技第　12029 号

加熱アスファルト混合物　室内配合試験　結果表

調　査　名　：佐賀県アスファルト混合物事前審査制度試験
依 頼 者 名　：株式会社　中野建設
工場名または
プ ラ ン ト 名：株式会社　中野建設　鹿島合材工場
試料の種類　：密粒度ギャップアスファルト混合物（最大粒径13mm）
（呼び名）　ＭＧ－１３（75）改質Ｉ型　（　）内数字は室内配合試験時の突固め回数です。

1．合成粒度

ふるい目の開き	53mm	37.5mm	26.5mm	19mm	13.2mm	4.75mm	2.36mm	600μm	300μm	150μm	75μm
合成粒度(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	95.8	38.1	36.8	27.6	18.5	10.5	7.3
粒度範囲(%)	100	100	100	100	95～100	35～55	30～45	20～40	15～30	5～15	4～10

2．示方配合（質量百分率）

材料の種類	S-40 (3号)	S-30 (4号)	S-20 (5号)	S-13 (6号)	S-5 (7号)	スクリーニングス	粗砂 (海砂)	細砂 (海砂)	フィラー	アスファルト	合計
配合率(%)				59.0			23.3	5.8	7.1	4.8	100.0

3．マーシャル性状

項　目 (単　位)	室内密度 (g/cm^3)	空隙率 (%)	飽和度 (%)	安定度 (kN)	フロー値 (1/100cm)
試験結果	2.378	4.3	72.1	10.68	26
基 準 値	－	3～7	65～85	4.90以上	20～40

4．示方配合理論密度(g/cm^3)　＝　2.485

摘　要

建設技第　12029 号

使 用 材 料 総 括 表 （1）

1．使用材料の種類及び産地等

使用材料	産地及び購入先	備考
S-13(6号)粒径13～5mm	藤津郡太良町大浦　地内　㈲有明石材	2025年 4月15日　建設技第14706号
粗砂　（海砂）	長崎県壱岐市 沖合　㈱有明商事	2025年 5月13日　建設技第10004号
細砂　（海砂）	長崎県長崎市神浦上道徳　地先　㈱有明商事	2025年 2月12日　建設技第13808号
石粉	福岡県田川市大字弓削田2803番地の1　船尾鉱山㈱	成績書
アスファルト	ニチレキ㈱	成績書

2．使用アスファルトの品質試験結果表

種類	改質アスファルトⅠ型		
項目	［単位］	試験結果	標準的性状
針入度（25℃）	1/10mm	55	40以上
軟化点	℃	53.5	50.0以上
伸度（ 7℃）	cm	52	30以上
伸度（15℃）	cm	—	—
引火点	℃	324	260以上
薄膜加熱質量変化率	%	+0.01	0.6以下
薄膜加熱後の針入度残留率	%	78.2	65以上
タフネス（25℃）	N･m	13.1	5.0以上
テナシティ（25℃）	N･m	8.9	2.5以上
—	—	—	—
—	—	—	—
密度（15℃）	g/cm^3	1.031	試験表に付記
最適混合温度範囲	℃	167～173	試験表に付記
最適締固め温度範囲	℃	152～158	試験表に付記

（備考）
ガムファルトＳ

建設技第 12029 号

使 用 材 料 総 括 表 （2）

2．使用骨材の品質試験結果表

項目 ＼ 使用材料		粗骨材					細骨材			石粉
		S-40 (3号)	S-30 (4号)	S-20 (5号)	S-13 (6号)	S-5 (7号)	スクリーニングス	粗砂 (海砂)	細砂 (海砂)	フィラー
各ふるい通過質量百分率 (%)	53mm				100.0			100.0	100.0	100.0
	37.5mm				100.0			100.0	100.0	100.0
	26.5mm				100.0			100.0	100.0	100.0
	19mm				100.0			100.0	100.0	100.0
	13.2mm				93.2			100.0	100.0	100.0
	4.75mm				0.6			98.9	99.9	100.0
	2.36mm				0.2			94.8	99.7	100.0
	600μm							58.8	95.1	100.0
	300μm							26.0	77.1	100.0
	150μm							5.0	31.6	99.2
	75μm							0.5	2.9	93.1
密度 (g/cm³)	見掛け				2.679			2.644	2.708	2.723
	表乾				2.621			2.595	2.636	
	かさ				2.586			2.566	2.594	
	(見掛け+表乾)/2									
吸水率(%)					1.33			1.15	1.62	
すりへり減量(%)					16.9			－	－	
安定性試験損失量(%)					3.8			2.0	3.1	
粘土塊量(%)					0.04			0.23	0.24	
軟石量(%)					0.1			－	－	
微粒分量 (%)					0.1			0.6	5.0	
密度1.95に浮く粒子(%)					－			－	－	
有機不純物					－			淡い	淡い	
単位容積質量(kg/L)					1.47			1.64	1.41	

建設技第 12029 号

舗装調査・試験法便覧 **ホイールトラッキング試験** 試験年月日 2025年10月16日

調査名：佐賀県アスファルト混合物事前審査制度試験

施工場所：一

依頼者名：株式会社　中野建設

混合物の種類：密粒度ギャップAs混合物 MG-13(75)改質Ⅰ型

混合物の基準密度(g/cm³) 2.345 供試体の作製場所 室内 換算係数 C_2= 1.0

試験条件	上載荷重 (N)	686	60℃接地圧 (MPa)	0.63
	試験温度 (℃)	60±0.5	走行回数	42回/分
	走行方法	クランク式	換算係数 C_1=	1.0

供試体番号		1	2	3	平均
(1) 空中重量 (g)		10560.1	10581.3	10543.3	
(2) 水中重量 (g)		6100.5	6123.2	6081.7	
(3) 表乾重量 (g)		10640.5	10639.5	10608.2	
(4) 供試体体積 (cm³)	(3)−(2)×1	4540.0	4516.3	4526.5	
(5) 供試体密度 (g/cm³)	(1)/(4)	2.326	2.343	2.329	2.333
(6) 締固め度 (%)	(5)/基準密度×100	99.2	99.9	99.3	99.5
変形量 (mm)	(7) d30	1.35	1.52	1.38	
	(8) d45	1.45	1.64	1.49	
	(9) d60	1.51	1.72	1.55	
(10) 変形量の差 (mm)	(9)−(8)	0.06	0.08	0.06	(11) 0.07
(12) 動的安定度 (DS・回/mm)	$\frac{15}{(10)}\times42\times C_1\times C_2$	10500	7875	10500	
(13) 平均動的安定度 (DS・回/mm)	$\frac{15}{(11)}\times42\times C_1\times C_2$				9000
(14) 平均値との差の平方	$((13)-(12))^2$	2250000	1265625	2250000	
(15) 標準偏差	$\sqrt{\Sigma(14)/(n-1)}$				1698
(16) 変動係数 (%)	(15)/(13)×100				18.9
圧密変形量 (mm)	d_0	1.27	1.40	1.31	1.33
時間－変形量曲線の形状		直線型	変曲型	直線型	

備考

注意1. この試験結果は、試験された試料のみに関するものです。
2. 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部分だけを複製してはいけません。